令和6年度　第5回理事会議事録

開催日時：令和6年12月7日（土）10:00～12:00

開催場所：ZOOM

出席者：三輪光良　丹羽英彰　小池正紘　河村裕介　真野忍　佐野裕一

安光由希　森田慎吾　伊藤匡　德永昌久　藤河剛志　神原学　木村茂裕

沖本義則　嶋田敬子　原田昌彦

出席者（監事）：齋藤茂治

欠席者：渡邊征二　峯重正紀　田村清志　大平知之

以上、定款第３３条の規定により理事の過半数の出席で理事会は成立。会長　三輪光良が議長となり、定款第３４条に基づく出席者の中より、議事録作成人として安光由希理事、議事録署名人として、伊藤匡理事、森田慎吾理事を選出した後、次の議案を付議した。

**【議案】**

**（１）個人情報保護規程の改正**

三輪会長

HPリニューアルにあたり、現行の個人情報保護規程に不十分な箇所があったため、改正案を示す。

小池副会長

　個人情報保護規程は令和５年度に策定されたものである。この度HPのリニューアルにあたりHPを運用していく中で個人情報を取り扱う可能性があるが、本来HPにて個人情報を取り扱うことが想定されていなかった。そのため、第２条**個人情報の定義において「会員番号」および「メールアドレス」を追記**し、規程改正を行いたい。第３条個人情報の利用目的において、これまでは「会の運営と冊子」に限定した利用目的であったため、定義を広げHPだけでなく全般的に個人情報を使用できる運営管理目的とした。以上が個人情報保護規程の改正案である。

三輪会長

　ログインシステムを設け会員専用ページを設置したいため、会員番号とメールアドレス等が必要になってくるため、この提案を行うこととなった。

小池副会長

　HP上で個人情報の定義である「氏名・生年月日・住所」の掲載は想定していない。

三輪会長

今回の変更案は、第2条および第3条のみである。

賛成　16人　　反対0人　　保留0人

議案１　個人情報保護規程の改正について、賛同された。

**（２）事務職員の賃金改定およびR６年度冬期特別手当について**

三輪会長

　当会の事務職員の賃金に関して、2年毎に時間給10円程度の引き上げを行っていたが、10月に改訂された山口県最低賃金（979円）が現行賃金（930円）を大幅に上回る状況となったため、事務所運営委員会を開催し妥当な賃金を協議した。その結果、公平性や透明性を考慮し、**「山口県一般職賃金（行政職給料表：1級）」に準じた賃金に改訂し、今後も本条例の行政職給料に追随したい**という結論に至った。時間給に換算すると10月１日時点で**1,050円**となり、来年度は更に**1,200円**の賃上げとなる見込みである。本件は、本来であれば10月時点での改訂となるため、10月に理事会を開催し承認を得るべき案件であったが、開催が困難であったため本日事後承認をいただきたい。

また、冬期特別手当に関しては、事務職員のこれまでの慰労を考慮し、現行3万円から5万円としたい。

河村常任理事

　事務職員の賃上げに伴い、最大で見積もって約18万円のコストアップとなる。更に、来年度の賃上げも控えていることからそれを考慮すると約20万円程度のコストアップとなる見込みである。この費用増は、会員20名分の年会費に相当することから、今後は更なる会員数の増加に注力していかなくてはならなく、それができなければ事業活動の見直しを余儀なくされる。まずは会員数増加に注力したい。

三輪会長

　予算編成について今後検討していかなければならないが、この度は現状のままで進めていきたい。

賛成　16人　　反対0人　　保留0人

議案２　事務職員の賃金改定及びR６年度冬期特別手当について、賛同された。

**（３）事務職員賃金改定に伴う「就業規程ならびに事務所運営規程」の改正**

真野常任理事

　議案２の承認に伴い、**事務職員の給与について規定の職員報酬にて明記**することとしたい。また、規程に記載されている「人事委員会」に関して、「事務所運営委員会」と同義のため、**全て「事務所運営委員会」として用語を統一**したい。

三輪会長

　これまで賃金に関して明文化されていなかったため、規程に明記することとしたい。

賛成　16人　　反対0人　　保留0人

　議案３　事務職員賃金改定に伴う「就業規程ならびに事務所運営規程」の改正

について、賛同された

**（４）後援依頼**

三輪会長

「後援規程」では、理事会の承認を得て後援が決定されると謳われているが、理事会開催前に後援依頼があることがしばしばある。

今回は**「****日本医療マネジメント学会第23回山口県支部学術集会」から後援依頼**があった。本学会は毎年申請があり許可をしており、今年も許可をしたいと考えている。事後承認となるがご審議いただきたい。

賛成　16人　　反対0人　　保留0人

議案４　後援依頼について、賛同された

**（５）ホームページリニューアル**

三輪会長

HPリュニューアル費用について承認を得たい。

当初、臨床検査技師会と合同で行う予定であったが、当会のみで行うこととした。現在、香川県診療放射線技師会が利用しているメディオンリンク（株）と話を進めており、**見積額は99万円（税込）**となっている。今後、手続きなどHPのみで完結できるものはHPに移行し、**段階的に会誌の発行を減らし印刷費や郵送費のコストダウンを図りたい。**

まだ詳細な仕様は決定していないが、概ね予算内の見積額となっている。HPリニューアル費用についてご審議いただきたい。

河村常任理事

　本件の今年度予算の計上額は100万円である。最終契約と支払いはいつになるのか確認したい。

三輪会長

　今年度中には契約したい。

三輪会長

　会員の会費から成り立っている運営のため、今後会員皆様のご意見ご要望を集約していきたい。

真野常任理事

　HPをリニューアルした際の維持費はどれくらいかかるのか。

三輪会長

　維持費に関しては、契約後に仕様等を変更しなければ、メディオンリンク（株）自体に費用は発生しない。現在さくらインターネットにてサーバーを設けているが、年間数万円である。

真野常任理事

　現行のHP運用より維持費が高くなるのか。

小池副会長

　HPに関しては、既存のさくらインターネットのサーバーを使用しつつ、メディオンリンクはHP作成支援という認識である。そのためランニングコストは既存の金額と同様の予定と考える。

三輪会長

　今回は作成費用のみの見積もりである。運営費用は今後確認をしていく。

　賛成　16人　　反対0人　　保留0人

　　議案４　ホームページリニューアルについて、賛同された

**（６）会誌の発刊回数の変更**

佐野常任理事

現在の会誌発刊数および費用は、県学術大会の抄録集を含め年間5回発行され、製本費は約85万円（内 会誌約78万円）となっている。費用に関しては、製本費に加え送料が上乗せされるが、昨今送料が高騰し費用を圧迫している状況である。今後これらの費用を抑える施策として、**会誌の発刊数を年5→3回に減刊し、抄録集を会誌に完全移設する**ことで、会誌製本費が約58万円となり大幅なコストダウンが図れる。また追加で発生する総会時の委任状はがき代については印刷会社に確認をおこなうこととする。なお、抄録集を4月号に記載する予定のため、例年より準備期限が早まることが想定される。

広告収入に関しては、23年度55万円、24年度73万円と推移しているが、今後減収の可能性がある。広告収入内で運営していくことが理想であるため本案を考えた。今後、HPリニューアルに合わせて、会誌からHPへ移行できることは行っていき、年3回の発刊にしていきたい。

真野常任理事

　発刊回数変更(減)案は、HPリニューアルするまでのコストダウン施策という理解で良いか。

三輪会長

　HPリニューアル後も、提案した回数にて会誌発刊を継続する予定である。現在も会誌継続を望む声を一部で聞くため、会誌廃止の是非は会員の意見を踏まえて決定しなくてはいけない。

本議案の提案は、段階的に経費を削減するための施策である。今後HP移行したときに検討もおこなう。

小池副会長

　広告収入に関して、会誌とホームページを合わせた表現またはホームページの追加の広告として設定していただけると交渉しやすい。

三輪会長

　広告収入に関して2月までには話を盛りこみたい。

賛成　16人　　反対0人　　保留0人

　議案６　会誌の発刊回数の変更の予算について、賛同された

**【検討事項】**

1. **胃がん部会講習会の予算**

三輪会長

　8月に開催された県との連絡協議会において、「乳がん部会講習会」を県委託事業として開催させていただく交渉を行ったが、県として新たな予算計上は難しいとの見解が示された。しかしながら、現在県委託事業として年間4回開催している「胃がん部会講習会」予算を再配分し、開催1回分の予算を「乳がん部会」へ移行することは可能であるとの回答をいただいた。現在、胃がん部会講習会の多開催が委員の負担と感じているため、胃がん部会委員の負担軽減という観点からも、**来年度胃がん部会の１回分の予算（13.5万円）を乳がん部会へ配分したい。**

また、現在では県からの乳がん講習会予算はすべて産科医会に割当てられているため、県から当会へ直接予算を配分できないか確認を取りたい。年明けに開催される新年互礼会にて医師会長に直接コンタクトをとり、産科医会と対話ができないか確認を行いたい。

三輪会長

胃がん部会講習会の開催数が減ることに対しての意見を聞きたい。

森田理事

　現在、胃がん講習会は2か月間隔で大変タイトなスケジュールで開催しているため、委員の負担が大きいと感じている。今後、開催数が減るのであれば、講習会の準備に余力が生まれ、より質の高い講習会を行うことができるのではないかと考える。

三輪会長

　胃がん部会講習会の１回分の費用（13.5万円）を乳がん部会へ再配分することで、これまでの乳がん講習会予算（9万円）を増額でき、充実した講習会が開催できると考える。更には、当会の持ち出し費用を9万円削減することができるため、メリットは大きい。

次回の理事会では、来年度の事業計画を審議するため、それまでに胃がん部会講習会を年間3回開催ということで話を進めていければと考える。検討事項なので承認を得て県と話しを進めていく。

賛成　16人　　反対0人　　保留0人

　検討事項１　胃がん部会講習会の予算について、賛同された

**【検討事項】**

1. **求人案内のホームページ掲載**

三輪会長

　現在、求人案内は会誌に掲載しているが、HPに掲載したほうがリアルタイムに閲覧できメリットが大きいと考える。本件に関して意見を伺いたい。

小池副会長

　会誌は、既に職に就いている県内の会員のみが閲覧するため、むしろHPに掲載しないといけない情報ではないかと思う。

三輪会長

　今後の方針として、**求人案内をHPに掲載する**ということで承認を得たいと思う。

　賛成　17人　　反対0人　　保留0人

　　検討事項２　求人情報のホームページ記載について、賛同された

**【報告連絡事項】**

1. **事業報告**

**１－１　レントゲン週間**

三輪会長

　総合保健会館の１階フロアにパネル展示とチラシを置いた。10月26日展示し11月24日に撤収した。本来は県民に声をかけ参加を促したいが、ここ数年は展示のみ活動となっている。

真野常任理事

　YARTの取り組みとして、単なる展示のみのでは事業活動として弱いと感じる。例えば、レントゲン週間を10月下旬から行うのであれば、10月のピンクリボン月間に合わせ、乳がん検診のイベントとコラボ企画をしてみてはどうか。

三輪会長

　YART単独で大きな事業を新たに開催することが予算上難しく悩んでいる。ご提案のように、ピンクリボン等に合わせて他団体と一緒にできるイベントがあれば行っていきたい。

**１－２　告示研修**

伊藤理事

　11月30日に告示研修を開催した。参加者は45名。現在の会員受講率は57.6％で6月に比べて微増である。来年度も今年度同様年3回の開催を予定しており、日程は6月7・8日で決定し、残り1回は11月末を予定している。来年度をもって県内での開催を終了するが、未だ200名弱の未受講者がいるため、引き続き受講を促したい。

三輪会長

　岩国地域の受講率が低迷しているが、他県で受講している可能性はあるのか。

伊藤理事

　他県の情報を把握していないため、分からない。広島は8回ほど開催しているため、広島寄りの技師はそちらで受講している可能性がある。

**１－３　地域講習会**

下関地域　藤河理事

　各施設のタスクシフトをメインテーマとし8月23日に開催した。現地開催し参加者は32名であった。

萩・長門地域　徳永理事

　12月13日に岡田病院会議室で行う予定である。

宇部・小野田地域　神原理事

　11月28日に宇部中央病院にてハイブリット開催した。事前登録者数は60〜70名であった。

山口地域　木村理事

　2月1日に済生会山口病院にて現地開催のみで行う。

防府地域　沖本理事

　8月30日にZOOMで開催し参加者は20名程度であった。防府地域は年に2回開催しているため来年3月にも開催する予定である。新入会員含め普段参加していない会員が参加できるよう現在調整中である。

柳井・大島地域　嶋田理事

　本日12月７日16時から現地開催で行う。近年ZOOM開催をしており参加率が低かったが、今回久しぶりに現地開催し予定人数は16名である。

岩国地域　原田理事

　1月23日に岩国医療センターにて開催を予定している。

三輪会長

　周南地域は本日欠席であるため聞けていない。

開催方法に関して、webやハイブリットのメリットもあるが、会員同士のコミュニケーションが図れるface to faceでの対面式を増やしていただきたい。

**１－４　秋季講習会**

三輪会長

　秋季講習会は11月17日にハイブリットにて開催。現地は30名程度であり合わせて100名程度であった。

**１－５　その他**

森田理事（胃がん部会）

　10月26日に宇部中央病院にて現地集合のみで開催した。参加者は20名程度であった。少人数のため内容を密に行うことができ、充実した会となった。現地開催の良さとZOOMの良さを考えながら、今後の開催方法を熟慮していきたい。

安光理事（乳がん部会）

　3月9日に現地集合のみで開催する。今回はモニタとポジショニングの実習を予定している。場所は山口大学病院を予定している。

1. **令和７年度　総会・学術**

三輪会長

　本日担当者が欠席であり後日報告していただく。

1. **山口県総合保健会館エレベーター更新工事**

三輪会長

　当会事務所の総合保健会館の経年劣化により大規模改修を行うこととなり、それに伴いエレベーター機器の更新を行わないといけない。負担金は施設全体の面積当たりで決定され、エレベーターの総工費約4,889万円のうち2,200万円は県が負担、残り2,600万円を8団体で負担することとなり、当会の負担額は約40万円となる。一方、保健会館管理組合特別会計に当会持ち分の22万円があることから、今回はそちらから22万円全額を補填し、当会の実質負担額は約17万円となる見込みである。今回の支出額17万円は当会の特定資産である事務所補修備品修理購入積立資産から支出したい。

河村常任理事

　今回は、保健会館管理組合特別会計に当会持ち分の残高があるため実質負担額が少ないが、次回大規模な改修があった際は残金が無いため予算を捻出しないといけないと報告を受けている。現在当会は建物の修理のための事務所補修備品修理購入積立資産があるため、必要であればそこから支出するようになる。それをあてるかたちになる。

三輪会長

　本件の支出は想定内であるが、今後の事務所の建替や移転なども考慮し、特定資産への積立の再開も検討していかなければならない。

河村常任理事

　法人に移行する前は積立を行っていたが、今は積立を停止しプールしている状態である。積立の在り方について、今後考えなくてはいけない。

河村常任理事

　通常予算とは別に特定資産として貯めているものから支出する。

1. **職務執行状況**

三輪会長

　前回理事会以降の職務執行状況を報告する。

8月5日：原子力防災訓練委員会でWebによる会議。8月17日：胃がん部会講習会にWeb参加。9月7日：中四国教育委員会が松山市で開催され伊藤教育担当理事と参加。引き続き中四国会長会議に参加。9月25日と10月7日にホームページ委員会を開催。10月11日：山口地区緊急会議ということで国会議員の高村正大さんの会議があり参加。10月18日：岡山にて中四国会長会議、引き続き19日20日CSFRTに参加。10月23日：個人情報保護委員会をWeb開催。10月26日：レントゲン週間パネル展示を行い、引き続き胃がん部会講習会に参加。10月31日〜11月3日：第1回日本放射線医療技術学術大会に参加。11月17日：秋季講習会参加。

1. **その他**

丹羽副会長

　告示研修の岩国地域の受講率について、広島に6〜7名受講していると聞いている。

別件であるが、山口県の60歳以上の会員の受講率は把握しているのか。

三輪会長

　正確な数字は把握していない。

丹羽副会長

　どのくらいの割合か把握できれば、いろいろ考えることもできると思う。

三輪会長

　年代別に把握したいが、今後データを取得できるか検討する。

安光理事

　来年度から胃がん部会の予算を乳がん部会へ割り当てることになった際、今後産科医会と合同で講習会を開催することはあるか。

三輪会長

　先方が望めばその可能性はある。ただ、産科医会とは全く協議をしていないため、まずはコンタクトを行ってみる。今年度の乳がん部会の講習会は10万円の予算で3月に開催をお願いする。

安光理事

　産科学会との合同開催の可能性については3月の乳がん部会で委員と共有する。

三輪会長

　次回の理事会は3月2日に予定している。理事会の年間スケジュールを示すので、勤務調整して頂きたい。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、定款第３４条に基づき、会長及び監事並びに議事録署名人がこれに記名押印する。

　一般社団法人山口県診療放射線技師会　令和6年度　第5回理事会

　　山口県診療放射線技師会　会長　　三輪光良

監事　　大平知之

監事　　齋藤茂治

　　議事録署名人　理事　　　伊藤匡

理事　　森田慎吾